

横浜駅周辺地区の浸水対策について (公共事業事前評価の実施)

横浜駅周辺地区の浸水対策として、新たに雨水幹線およびポンプ場を整備する予定です。事業の実施にあたり、公共事業事前評価（下記参照）に基づく手続きを開始します。今後、必要性や効果等を公表し、市民の皆様からの意見募集を実施します。

1 事業概要について（裏面参照）

事業目的①横浜駅周辺地区において、30年確率降雨（約74mm/時の降雨）に対する安全を確保し、浸水被害の軽減を図ります。

②横浜駅周辺既設ポンプ場再構築時のポンプ排水能力を確保します。

事業内容①雨水幹線：内径φ3,750mm 延長約4.8km

②雨水ポンプ場：幅30.0m×長50.0m×深60.0m
排水能力約6.0m³/秒

③補助幹線：内径φ1,000～3,250mm 延長3.4km

2 市民意見募集の概要

・募集期間

平成29年10月2日（月）～11月2日（木）まで（当日消印有効）

・資料閲覧・配布場所

市民情報センター、西区役所広報相談係、神奈川区役所広報相談係
環境創造局下水道事業マネジメント課、環境創造局ホームページ

(<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/>)

・意見の提出方法

①郵送 ②ファックス ③電子メール ④持参

・お問い合わせ先

〒231-0017 横浜市中区真砂町2-22 関内中央ビル7F

横浜市環境創造局下水道事業マネジメント課

電話(045-671-4315) FAX(045-664-0571)

MAIL(ks-jigyomanagement@city.yokohama.jp)

※電話での御意見の受付や御意見への個別の回答は行いません。

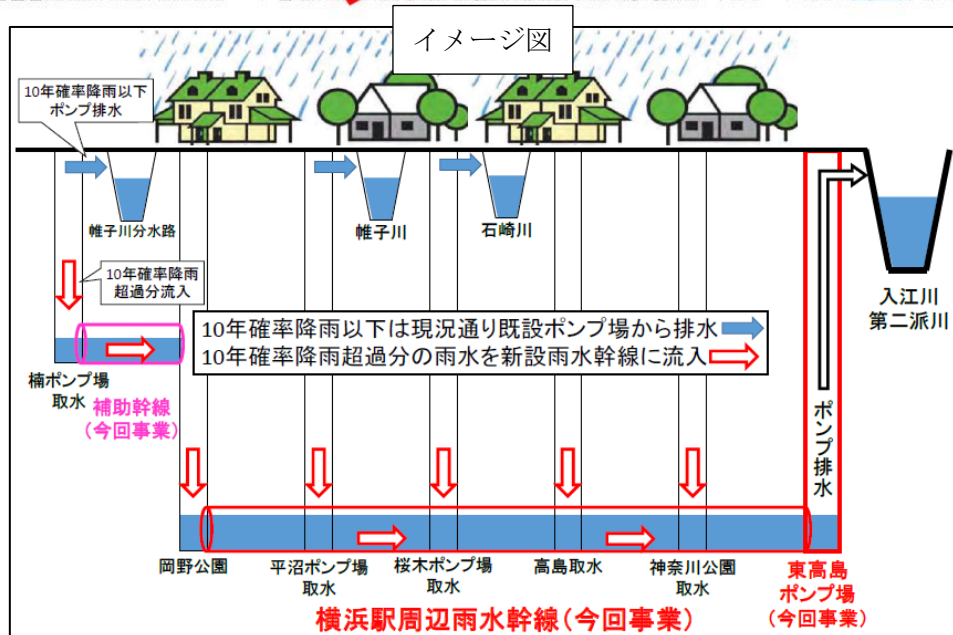
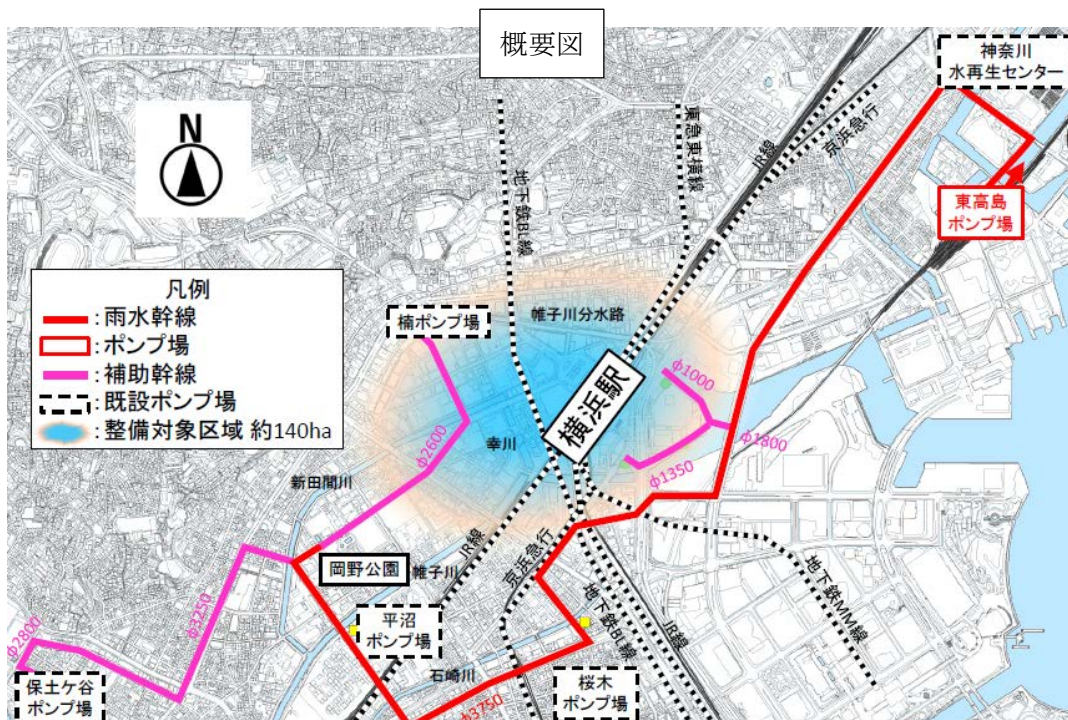
3 公共事業事前評価について

横浜市が実施する公共事業に関し、公共事業に着手する前に、事業の必要性や効果等を公表し、市民の皆様から意見を募ることにより、事業の透明性を一層向上させるとともに、事業の重点化を促し、限られた財源を効率的・効果的に執行することを目的とした横浜市独自の制度です。また、評価の客観性を高めるため、評価対象事業の実施・継続の妥当性や改善措置の必要性等について、「横浜市公共事業評価委員会」から意見を聞いています。委員は、工学系、環境系、経済・社会系の各専門分野の学識経験者によって構成されています。

4 今後のスケジュールについて

公共事業事前評価および事業スケジュールは以下の通りです。

平成 29 年度	10 月 2 日～11 月 2 日	市民意見の募集（結果集計後、公表予定）
	1 0 月 下 旬	横浜市公共事業評価委員会
	1 月 上 旬	評価結果の公表
平成 30～31 年度		設計・発注
平成 32 年度		工事着手予定
～		
平成 42 年度		供用開始予定



連絡先	担当課	横浜市環境創造局 下水道事業マネジメント課
	担当者	遠藤・中島・箱田
	電話	045-671-2839